

ジオフォースについて

施設園芸用補助暖房機

ジオフォースは高温(設定温度:16度以上25度以下)ハウス向け。

ジオフォースの特長

1. 運転方法が選択出来ます。
 - a. 設定温度でのON,OFF。
 - b. 設定温度でのヒーターのみ停止、送風は連続運転。
2. 吐出口にポリダクトが簡単に取り付けが出来ます。
※(ポリダクトの直径:250mmφ)
3. 温度コントローラー、標準装備
※(設定範囲:約+5°Cから約+30°Cまで。但し約±1°Cの誤差有り)
4. 吹出し角度が、3段階に自由に選択出来ます。
5. 暖気を外気に放出しない為、無駄が一切なし。
※(ご注意:室内使用設計の為、屋外での設置及び使用は不可)
6. コンパクト設計の為、設置スペース及び設置場所が自由。
※本体寸法[長さ:680、幅:510、高さ:530、]
7. 最軽量設計の為、移動が簡単。
※重量:約20kg~28kg
8. 業界初、最小の省エネ設計
消費電力→約9.6kw/時間
9. 風量:約50m³/分
10. 吐出温度:約65度



経費削減提案

ジオフォースと既設機の併用稼働におけるハイブリット型加温システムです。

ハイブリット型加温システムとは

まずジオフォースの温度センサーを既設機の設定温度よりも約+5度高目に設定し稼働させます。

夜温等に能力不足によりハウス内温度が、低下時に既設機側の温度センサーが検知し既設機が稼働し始めます。

(この時は両方の加温機が稼働中。)

ハウス内温度が設定温度に達すれば先に既設機が停止しますが、ジオフォースは高めに設定の為連続運転を行います。

ご注意点

1. ジオフォースの設置箇所は、比較的温度の低い所をお願いします。
※(温度ムラを無くす目的です。)
2. ジオフォースは能力からみて補助加温機ですが、単価の安い電力をフルに活用し不足分を既設機が補うことにより経費削減に繋がります。